令和８年度　第６号
令和８年１０月２日発行
目黒区立目黒南中学校

目黒南中だより

【教育目標】　自立　協創　信頼

目黒南中学校ホームページ

折り返し、そして実りの秋へ

校長　金子弘樹

１０月は前期から後期へ、１年の折り返し、一つの大きな節目を迎えます。３年生にとっては中学校卒業まで半年、２年生にとっては中学校生活３年間の折り返し、１年生にとっては中学校生活をスタートさせた１年の折り返し。この半年間、生徒たちの成長を実感する、また胸が熱くなる時間を共有することができました。新しい環境に向かって歩み出してから半年、挑戦する勇気、仲間を支える思いやり、自分の役割を全うしようとする責任は生徒たちがスモールステップを重ねた努力の日々だったと思います。

今年も多くの国際大会が開催され、今もアジア競技大会が愛知県を中心に開催されています。連日、日本の選手や日本チームの活躍が報道されていて、競技の魅力だけでなく、笑顔で金メダルを掲げる選手や入賞に届かず涙を流す選手の思いや積み重ねた努力が伝えられています。やり投げの北口榛花選手は、パリオリンピック以降けがに苦しみ、思うような結果を出せずに悩む時期がありましたが、金メダル争いに挑むなど見えない努力の素晴らしさを教えてくれました。水泳の池江璃花子選手は、大きな病気を乗り越えて世界の舞台に戻り、３回目のアジア大会に挑んでアジア大会通算１３個目のメダルを獲得し、困難なことがあってもあきらめない心の大切さを伝えてくれました。

また、男子バレーボール日本代表の石川祐希選手は世界に挑戦し、自分が努力を継続して日本のエースとして得点を重ねることだけでなく、仲間を信じ、励まし、チームの勝利を目指す姿を示してくれました。「一人では大きな目標は達成できない」という思いも表現しています。

今月末には文化発表会の合唱コンクールの部、部活動のステージ発表の部が行われます。世界で活躍する選手は特別なことだけを練習しているわけではありません。日常の生活と同様に、体のケアや基本練習を大切にするとともに、共に練習する仲間や競い合う選手を敬い、関わる人々に感謝の気持ちをもちながら努力を重ねています。同じように、努力を続ける生徒たちの力は自分自身の成長を裏付けるだけでなく、クラスや部の限りない成長の礎になるはずです。

折り返し後の半年は、前半の一人一人の努力と思いやりや支え合う仲間との取組を実りにつなげる時です。思い通りにいかないこともあるでしょうが、何度でも立ち上がり、挑戦しようという気持ちを大切にしてください。区連体に対する思いと行動も大きな支えや力になるはずです。選手団として、応援団として挑んだ時間と壮行会の思いを土台にして実りへ。